

教科名	芸術		学年	2	教科書 補助教材 等	教育芸術社 MOUSA2
科目名	音楽Ⅱ		単位数	1		
科目担当者	篠崎 優里					
科目の到達目標	歌唱や器楽を通して、音楽文化を尊重し、主体的、創造的に音楽の学習に取り組もうとする態度を育む。音楽表現を工夫し、それを生かした音楽表現をするための技能を育成する。					
学期	月	指導内容	主な指導目標		予定時数	備考
一 学 期	4	ガイダンス 表現（歌唱・器楽）鑑賞 等	授業内容の説明と確認		2	
	5	ポップス歌唱教材を使った表現 混声四部合唱 ギター奏法の基礎	発声の基礎やギターの基礎的な奏法を復習させる。 混声四部合唱の充実		4	
	6	ポップス歌唱教材を使った表現 混声四部合唱 ギター奏法の基礎 実技テスト	発声の基礎やギターの基礎的な奏法を復習させる。 混声四部合唱の充実 1学期のまとめ		5	
二 学 期	9	ギター奏法 コード奏法 コードネーム	コードネームの理解と奏法の習得。		5	
	10	ギター奏法 コード奏法 コードネーム	コードネームの理解と奏法の習得。		4	
	11	実技テスト グループ発表準備	コード奏法のテスト グループ発表の計画		4	
	12	グループ発表準備	グループ発表の計画 2学期のまとめ		3	
三 学 期	1	グループ発表練習	自主的な演奏計画を実行する		4	
	2	グループ発表練習	個性に応じた技術を演奏に生かす。		3	
	3	グループ発表	3学期のまとめ		1	
年間授業時間数計	35	1学期 11	2学期 16	3学期 8		
学習上の留意点	各内容において、基本を理解させ、表現能力を高めるようにする。					
評価の観点					評価方法	
関心・意欲・態度	歌唱や器楽、鑑賞の教材への関心を高め、それらを積極的に探究しようとする。				授業にしっかり取んでいるか。表現の工夫をしているか、鑑賞力がついていないか。鑑賞の記録や感想等のノートの提出、出席状況は良いか。	
話す・聞く能力	教材やジャンルの違いによる表現の違いを考えながら表現できる。					
読む能力	発声法や楽器奏法の技能を身につけ、創造的に表している。					
知識・理解	音楽表現や鑑賞・創作する上での基本的な理論や知識を身につけている。					